

委員会スケジュールと全体調査設計概要について

「浦安市市街地液状化対策検討委員会」は、4回の委員会を開催して、格子状地中壁工法の地盤改良による液状化対策事業計画（案）について、安全性、経済性等の観点からその妥当性を審議し、不適切な点又は改善すべき点があると認めた場合は、ご意見の具申を行うものである。

表.1 委員会スケジュール

開催月	委員会	内容
2月	第1回液状化対策検討委員会 (平成27年2月12日 14:00~) 場所: 浦安ブライトンホテル 1階フィースト	1) 委員会スケジュールと全体調査設計概要について 2) 地質調査および液状化の予測・判定結果について 3) 格子状地中壁工法の設計方針・設計計画について
3月	第2回液状化対策検討委員会 (平成27年3月27日) 場所: 未定	1) 震災時の被災状況との整合性確認結果について 2) 格子状地中壁工法による対策効果について 3) 今川3丁目の事業計画(案)
5月	第3回液状化対策検討委員会 (平成27年5月下旬) 場所: 未定	1) 格子状地中壁工法による対策効果について 2) 先行5地区の液状化対策事業計画(案)について
7月	第4回液状化対策検討委員会 (平成27年7月下旬) 場所: 未定	1) 残15地区の特徴、液状化判定結果および格子状地中壁工法の設計結果について 2) 残15地区の液状化対策事業計画(案)について

全体調査設計概要について

1. 調査設計の目的

本調査設計は、先行している 5 地区を対象に、地質調査の成果を踏まえ、既成市街地内における狭所施工の具体的方法を想定した上で、詳細設計、施工計画の立案、費用算定を進め、地区住民に工事を実施するかどうかを最終判断いただくための材料となる、地区毎の「液状化対策事業計画案」として取りまとめることを目的とする。

2. 調査設計方法の概要

2.1 宅地等現況調査

- ・ 小型施工機械を用いた対象地区内の宅地における、最適な施工方法、機械配置位置を検討するための、家屋、塀、駐車場等の工作物、植栽、地下埋設物、架空線その他の支障物の把握整理
- ・ 道路における最適な施工方法、機械配置位置を検討するための、側溝、地下埋設管、架空線その他の支障物の把握整理

2.2 詳細設計

- ・ 市が提供する地質調査結果の精査及び必要に応じて追加地質調査の実施
- ・ 市が提供する地質調査結果及び 1 で実施した宅地等現況調査結果を踏まえた、最適な格子壁配置、各種仕様の設定
- ・ 市が提示する格子壁に対する要求性能の性能照査
- ・ 性能照査の妥当性の検証のための代表的なモデルによる模型実験、解析等の実施

2.3 施工計画の作成

- ・ 宅地等現況調査結果及び詳細設計結果を踏まえた施工計画の作成

2.4 費用算定

- ・ 附帯工事も含めた事業費の算定

2.5 事業計画案の作成

- ・ 設計内容を踏まえた、格子状地盤改良工事の実施計画書の作成

3. 実施体制

本調査を実施するにあたっては、「浦安市市街地液状化対策検討委員会」を設置し、学識経験者等から技術的な助言を得るとともに、宅地内調査、および設計、解析・実験等の実施体制を整備し、市が別途発注した地質調査の成果を踏まえ、格子状地中壁工法に関する調査、設計に必要な作業を行う。

本調査・設計の実施体制を図. 1 に示す。

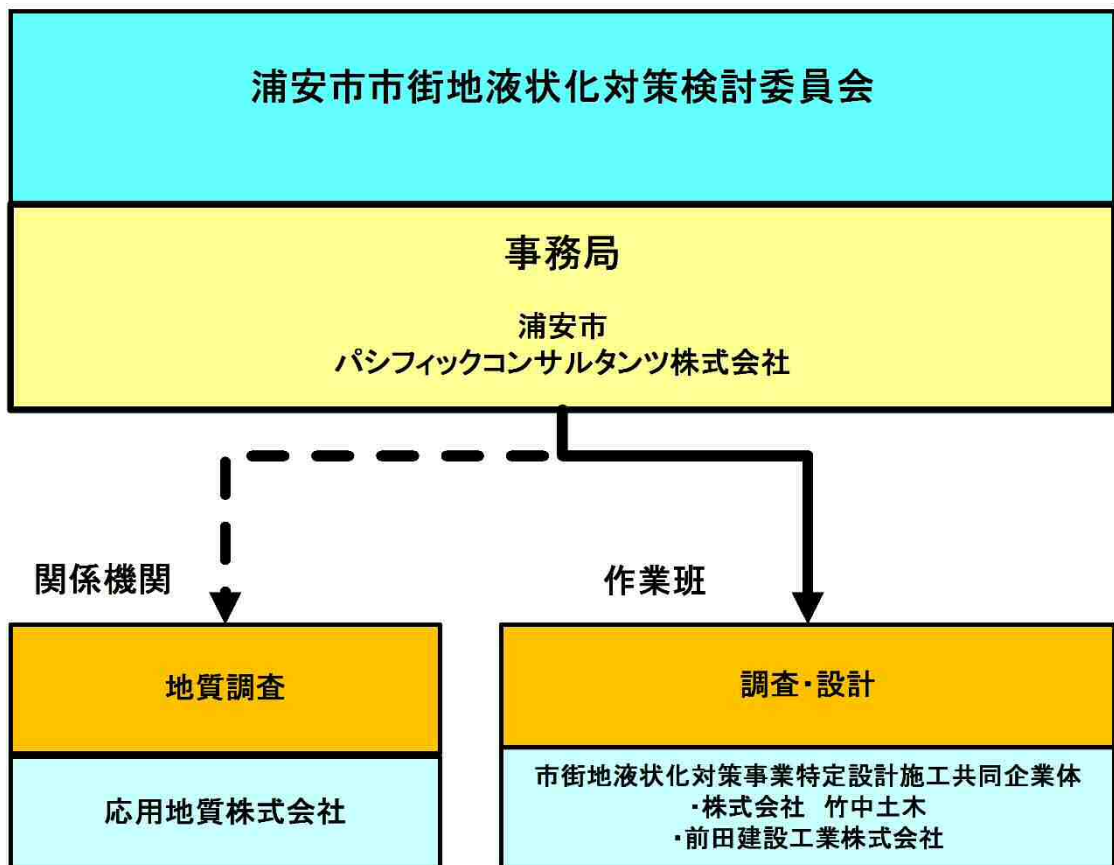


図. 1 本調査・設計の実施体制